平成 24 年２月６日

各　　位

上場会社名　株 式 会 社 小 田 原 機 器
代　表　者　代表取締役社長　津川　善夫
（コード番号：７３１４）
問合せ先責任者　取締役経理部長　峯岸　正博
Ｔ　Ｅ　Ｌ　０４６５－２３－０１２１

業績予想の修正及び特別損失の発生に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成23年11月11日に公表した業績予想を下記のとおり修正することとなりましたのでお知らせいたします。

また、下記のとおり特別損失が発生いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．平成23年12月期通期の連結業績予想数値の修正

（平成23年１月１日～平成23年12月31日）　（単位：百万円・％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	1,897	△99	△62	△43	△28円50銭
今回発表予想(B)	1,917	△186	△147	△233	△151円38銭
増減額(B-A)	20	△86	△85	△189	―
増減率(%)	1.1	―	―	―	―
(参考)前期実績(平成 22 年 12 月期)	2,126	28	96	30	20円00銭

２．平成23年12月期通期の個別業績予想数値の修正

（平成23年１月１日～平成23年12月31日）　（単位：百万円・％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	1,897	△103	△51	△32	△21円27銭
今回発表予想(B)	1,917	△189	△136	△208	△135円40銭
増減額(B-A)	20	△86	△84	△175	―
増減率(%)	1.1	―	―	―	―
(参考)前期実績(平成 22 年 12 月期)	2,126	81	149	84	54円66銭

３．修正の理由

（１）連結業績

売上高につきましては、通期において設備投資の延期に伴う売上高の減少を補うほどの活発な設備投資計画が見込められず、厳しい環境下ではありましたが、前回発表した売上高を達成できる見通しとなりました。しかしながら、利益面については、原価低減に努めましたものの、ソフトウェア開発工数が予想以上に増加したこともあり採算性は低下しました。また、過去に納品した製品の改修費用を計上した結果、前回発表予想を下回る見通しとなりました。

（２）個別業績

個別業績の修正の理由につきましては、連結と同様の理由によりますので、上記の通りまとめて記載いたしました。

４．特別損失の発生について

当社が過去に納品した製品の改修費用につきまして、製品保証引当金繰入額として 126 百万円を特別損失に計上いたします。

当期の期末配当金につきましては、継続的な配当を実施することとし、平成 23 年２月 14 日に公表いたしましたとおり、１株当たり年間配当 25 円の配当を行う予定です。

【注】 本資料記載の業績予想につきましては、現段階の入手可能な情報に基づいて判断しておりますが、実際の業績は様々な要因により上記の予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以　上